

観客数:1480	開始時刻:13:00	終了時刻:14:50	試合時間:1:50	主審:高橋 宏明	副審:森口 豊
----------	------------	------------	-----------	----------	---------

## FC東京



監督 : ロディ アレッサンドロ

コーチ : 坂本 将康

通算 : 3勝7敗

ポイント : 9

1	17	第1セット [0:22]	25	3
	25	第2セット [0:26]	18	
	21	第3セット [0:24]	25	
	22	第4セット [0:29]	25	
		第5セット []		

ポイント 【】内はセット時間  
()内は交代選手

## サントリーサンバーズ



監督 : 荻野 正二

コーチ : 酒井 大祐

通算 : 9勝1敗

ポイント : 26

### <監督コメント>

本日の戦いは、これまでの試合の中で一番良かったと思います。サントリーに対して、どのセットも厳しい状況ではあったが、ムセルスキーをはじめ良く戦ったと思います。

本日は、沢山の応援ありがとうございました。明日も応援よろしくお願います。

### <監督コメント>

スタートは良かったが、第2セットにFC東京の技のあるプレーや、勢いにチームが引いてしまった。

第3セットからは、控えの選手の活躍もあり落ち着いてプレーをすることができた。

明日も、しっかりと戦いたと思います。

本日は、応援ありがとうございました。

17	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	第1セット	栗山(喜入)	大宅	25
	山田(要)(佐藤)	長友		鈴木(秦)	塩田	
	デロッコ	小田嶋		ムセルスキー(小川)	藤中(謙)	

リベロ: 橘

リベロ: 鶴田

25	山田(要)(佐藤)	栗山(玉宅)	第2セット	栗山(喜入)	大宅	18
	デロッコ	手塚(野瀬)		鈴木(米山)	塩田	
	小田嶋	長友		ムセルスキー	藤中(謙)	

リベロ: 橘

リベロ: 鶴田

21	栗山(玉宅)	手塚(野瀬)	第3セット	藤中(謙)	ムセルスキー	25
	山田(要)(佐藤)	長友		塩田(星谷)	鈴木	
	デロッコ	小田嶋		大宅(小川)	栗山	

リベロ: 橘

リベロ: 鶴田

22	山田(要)	栗山(玉宅)	第4セット	栗山(喜入)	大宅	25
	デロッコ	手塚(野瀬)		鈴木	小野	
	小田嶋	長友(佐藤)		ムセルスキー	藤中(謙)	

リベロ: 橘

リベロ: 鶴田

第5セット						

リベロ:

リベロ:

### <要約レポート>

第1レグを8勝1敗のサントリーサンバーズと、第2レグをホームゲームでスタートし巻き返しをしたいFC東京との一戦。

第1セットの序盤はFC東京の長友と、サントリーのムセルスキーが、互いに点を取り合うことから始まった。中盤サントリー栗山、鈴木のスパイクがごとごとくFC東京のコートに決まる。FC東京も負けじとデロッコが反撃するも、サントリー大宅の効果的なサービスエースが決まると、これに続けとばかりにムセルスキー、栗山のスパイクが炸裂しセットを先取した。

第2セット、FC東京・手塚のスパイクやサービスエースが決まり、さらにデロッコのブロック、長友のスパイクでリードする。サントリーはムセルスキーのスパイクで活路を見出そうとするが、FC東京・長友がブロックを決め、第2セットを奪い返す。

第3セット、中盤まで一進一退の攻防が続いたが、サントリーのムセルスキー、鈴木のスパイクが決まる。さらに、サントリーの大宅の巧みなトス回しで鈴木、星谷の速攻がきまり、第3セットを取った。

第4セット、サントリー藤中のスパイクで点を重ねると、FC東京・長友もスパイクで点を重ねる一進一退であったが、サントリー栗山のバックアタックから流れがサントリーに傾く。さらにムセルスキーのブロック、藤中のスパイクが決まる。FC東京も手塚、デロッコのスパイクで追いつくが、サントリー小野のブロックで阻止し、セットカウント3-1でサントリーが勝利した。

作成者： 金廣 美喜夫